

平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会実施要項

- 1 大会名 平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会
- 2 主催 近畿中学校体育連盟 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 滋賀県教育委員会
和歌山県教育委員会 兵庫県教育委員会 奈良県教育委員会 京都市教育委員会
長岡京市教育委員会 舞鶴市教育委員会 宇治市教育委員会 城陽市教育委員会
京丹波町教育委員会 向日市教育委員会 宮津市教育委員会
- 3 後援 京都府 京都市 長岡京市 舞鶴市 宇治市 城陽市 京丹波町
向日市 宮津市 京都新聞
京都軟式野球連盟 京都府ソフトボール協会 京都府バレーボール協会
京都水泳協会 京都府バスケットボール協会 京都府サッカー協会
京都府ハンドボール協会 京都府ソフトテニス連盟 京都卓球協会
京都府バドミントン協会 京都陸上競技協会 京都府剣道連盟
京都府柔道連盟 京都府相撲連盟 京都体操協会 京都府テニス協会
京都ホッケー協会 京都府ラグビーフットボール協会 京都府スキー連盟
- 4 主管 京都府中学校体育連盟
- 5 期日 平成29年8月5日（土）～11日（金）
但し、ラグビーフットボールは11月4日（土）・11日（土）・18日（土）
駅伝は12月2日（土）・3日（日）スキーは平成30年1月21日（日）・1月22日（月）
- 6 競技種目 軟式野球 ソフトボール バレーボール バスケットボール サッカー
ハンドボール ソフトテニス 卓球 バドミントン 陸上競技 水泳競技
剣道 柔道 相撲 体操競技・新体操 テニス ホッケー ラグビーフットボール
駅伝競走、スキー 以上21種目
- 7 競技方法 競技種目別学校対抗とする。
全国中学校体育大会の予選を兼ねる。
（陸上競技、水泳競技、剣道、柔道、相撲、テニス、ホッケー、
ラグビーフットボール、駅伝競走、スキーを除く。）
- 8 参加資格 近畿各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学している生徒で、次に該当するものを原則とする。
(1) 参加者は、各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学する生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得たもの。
(2) 各府県中学校体育連盟において府県代表と認められたもの。
(3) 在籍する中学校の校長が出場を承認したもの。
(4) 複数校合同チーム大会参加
複数校合同チームで参加する場合は、「近畿中学校総合体育大会複数校合同チーム参加規程」〔別記〕の条件を満たしていること。
(5) 参加資格の特例〔別記〕
(6) 取得する個人情報については、大会参加の要件とする。
ただし、本連盟は、個人情報保護方針に基づき、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報については適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成、大会結果掲載（ホームページ・大会記録集・報道機関への提供等）、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用するので理解すること。
- 9 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員とする。
(2) 引率者の特例
近畿中学校総合体育大会の個人種目の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「近畿中学校総合体育大会引率細則」〔別記〕により、校長が承認した引率者としての外部指導者の引率を認める。

- 10 外部コーチ (1) コーチまたはマネージャー（以下「外部コーチ」という）については、学校長が認めた成人で、別紙様式（様式8）により大会本部に届けのあった者。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部コーチになれない。また、同一人が複数校の外部コーチになれない。
（水泳飛び込み、体操、新体操、卓球(アドバイザー)、スキーは除く）
(2) 各学校の指導計画に従い、日常的に継続して指導にあたっている者。
(3) 外部コーチは、原則として大会に参加できる。
(4) 原則として顧問以外に外部コーチの審判を認める。
- 11 表彰 各種目別、男女別に団体1位チームに優勝盾または優勝旗・優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。1位～3位チームの選手に個人賞状を授与する。個人1位には優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。
- 12 申込方法 種目別に定められた用紙を使用し、各府県中学校体育連盟の専門委員長を通じて、8月1日（火）のプログラム編成会議の席上で申し込むこと。
- 13 開会式 総合開会式は平成29年8月5日（土）午前9時00分（開館8時00分）ハンナリーズアリーナで行う。参加種目はバスケットボール競技とする。
- 14 開始式 各種目ごとに行う。
- 15 閉会式 各種目ごとに競技終了後行い、これをもって本大会の閉会式とする。
- 16 宿泊・弁当 (1) 宿舎・弁当については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない）
(2) 申込みは、下記取扱業者宛に平成29年7月31日（月）必着で申し込むこと。

取扱業者	株式会社 日本旅行 京都教育旅行支店 〒600-8006 京都市下京区四条通り柳馬場西入 ニッセイ四条柳馬場ビル2階 TEL 075-223-2315 FAX 075-252-3122 担当 生田 篤司
------	---

- 17 参加上の注意 (1) 天候、その他の都合により競技実施が危ぶまれる時は、大会本部に問い合わせること。気象警報の発令時の対策については、大会本部が決定する。
(2) 大会中に競技選手に病気または傷害が生じた時は、応急処置はするがそれ以降の責任は負わない。
(3) 選手の大会参加については、学校長において十分な健康管理のもとに参加させるように配慮すること。
(4) 各種目とも練習会場は原則として設けない。
- 18 その他 (1) 各種目の役員、審判員などについては、近畿中学校体育連盟の専門委員会において決定する。
(2) プログラム編成会議、大会本部（夜間本部含）は別記。

プログラム編成会議 （専門部総会）	平成29年8月1日（火） 13:30～ 文化パルク城陽4階 〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1 TEL 0774-55-1010 FAX 0774-58-2144 事務局 携帯 090-8345-2456
----------------------	--

大会本部 （夜間本部含）	平成29年8月4日（金）～11日（金） ルビノ京都堀川 〒640-8452 京都市上京区東堀川通下町者町 TEL 075-432-6161 FAX 075-432-6160 携帯 090-8345-2456 E-mail chutairen@kyoto-be.ne.jp
-----------------	--

2 ソフトボール

1. 日 時 平成 29 年 8 月 5 日 (土) ・ 6 日 (日) 予備日 : 7 日 (月)
5 日 (土) 8 : 3 0 ~ 開始式
1 0 : 0 0 ~ 女子 1 ・ 2 回戦
男子 準決勝 ・ 代表決定戦 ・ 決勝 ・ 表彰式
6 日 (日) 9 : 0 0 ~ 女子 準決勝 ・ 代表決定戦 ・ 決勝 ・ 閉会式
2. 会 場 東舞鶴運動公園野球場 陸上競技場
〒625-0052 京都府舞鶴市字行永 森地内 0773-63-7643
JR 舞鶴線東舞鶴駅下車。京都交通白鳥線・丸山口バス停下車 南へ 750m
- 3 参加規定 (1) 各府県代表 男女各 2 チームとする。
(2) 登録選手は、スコアラーを含み 18 名までとする。
(3) 監督・コーチ (外部コーチを含む) および選手は同一ユニフォームを着用し (合同チームはその限りではない)、ユニフォームナンバーは、監督が 30、コーチは 31 または 32、主将が 10 番をつけ主将以外の選手は 30・31・32・10 を除く 1 ~ 99 をつける。
(4) ベンチに入れる人数は、選手 18 名以内、引率責任者、監督、コーチ (外部コーチを含む) 各 1 名とする。
(5) コーチ (外部コーチを含む) のフィルディングは認める。ただし、選手交代・打ち合わせ・抗議等の監督権限は認めない。また、ベンチから出て指示することも認めない。
(6) 外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続を行うこと。また、外部コーチは、必ず「ID カード」を着用するものとする。
- 4 競技規定 (1) (公財) 日本ソフトボール協会 2017 年度オフィシャルソフトボールルールおよび大会特設ルールによる。
(2) サスペンデッドを適用する。ただし、大会運営上、再開される試合には別の審判員が配置されることもある。
(3) 3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点差でコールドゲームを採用する。7 回終了時に同点の場合は、8 回からタイブレーカを適用し、最長 12 回裏まで行う。さらに、同点の場合は、その時点での 9 名の選手の抽選で勝敗を決定する。ただし、決勝戦は 12 回終了時点で同点の場合は両校優勝とする。
(4) 登録選手の変更は、開始式前のチーム受付時のみとする。
(5) ベースコーチは選手のみとする。
(6) 試合球は、ゴム製検定 3 号球とする。なお、試合球は主催者が用意する。
(7) 金属製またはセラミック製のスパイクの使用を禁止する。
- 5 競技方法 (1) トーナメント方式で行う。男女共代表決定戦を行う。
(2) 本大会は全国大会の予選を兼ね、男子共上位 3 チームが出場する。
- 6 参加申込 申し込みは所定の申込書に必要事項を記入し、8 月 1 日のプログラム編成会議に各府県ソフトボール専門委員長が持参する。
- 7 その他 (1) 開始式には全チームが参加し、出場校は校旗又は部旗及び旗竿を持参すること。
(2) 大会期間中の傷病については、応急処置のみを行う。それ以降の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- 8 連絡先 京都市立衣笠中学校 河 邊 利 夫
〒603-8485 京都市北区衣笠衣笠山町 2 TEL 075-461-2222 FAX 075-461-2223